

Audio file

[GMT20211120-011703 Recording 1.mp4](#)

Transcript

00:00:54 Kiyokawa

皆様おはようございます。少し遅れて申し訳ございません。NAIST 奈良先端大の同窓会の総会で 2021 年度の総会を始めたいと思います。わたくし会長を務めさせていただいております。清川と申します。よろしく願いいたします。本日はお集まりいただきまして、どうもありがとうございます。

00:01:21 Kiyokawa

今回からの新しい試みとしまして、この総会の様子を録画しております。これを参加できない方々に対して公開させていただいて、2 週間の期間を設けるという形で説明させていただいています。

00:01:41 Kiyokawa

留学生の方とですね。日本語よりは英語の方が良いという方も多いかと思っておりますので、チャットの方に機械翻訳をリアルタイムでやるサイトを打ち込んでおります。こちらの方にアクセス頂くとマイクロソフトのリアルタイムの翻訳。まあ完全ではないですけども、だいたい概要がわかるというようなものが見れますので、こちらもご覧ください。

00:03:24 Kiyokawa

はいということで、総会を始めたいと思います。

00:03:34 Kiyokawa

総会の資料を頭から見て行きたいんですが。

00:03:43 Kiyokawa

まず会長挨拶ですけれども、改めまして、清川です。

00:03:54 Kiyokawa

2018年の5月に就任させていただきまして、来年の5月で4年ということで。まあ、そろそろあののんびりしてるんですが、体制を整えて皆様にいろんなご利益をですね。提供して行きたいなと思っています。早速ですけれども、2番から進めて参ります。議題2番ですが、前回総会の議事要旨確認ということで、こちらの方はですね、あの議事要旨と言うのが、あの総会、臨時総会それぞれ資料1。

00:04:24 Kiyokawa

資料2と付けております。

00:04:27 Kiyokawa

こちらの方はあの各自で確認いただきまして、もしもご意見がありましたら、この審議が終わる2週間後、このビデオ会議の間でもいいですけれども、何かご意見がありましたらお知らせください。

00:04:52 Kiyokawa

はい、ありがとうございます。ということで技術の確認は中身には触れませんので、次に移りたいと思います。続きまして審議事項の3番ですね。決算についてということで、こちらも資料を映していただくことができるでしょうか？

00:05:16 Kiyokawa

はい、この辺りですね。収支報告書ということで、資料3あげさせていただいています。ええと収入に関しましては、主に今年度入学いただいた方々を中心に、新たに会員になっていただいた方の会費、それからごくわずかに利子となっております。ええと収入はこれまでにお預かりしていて、溜まっているお金ということの合計としまして14,206,185円ということになっております。支出の部としましては、このパルサインの、会員の管理サイトであるとか、ウェブサイトのリニューアル等々にやりまして、支出の合計としまして1,321,086円。ということになっておりまして、ええとこの差し引きが現在12,885,499円ということになっておりますので、この総会に先立ちましてつい先ほど終わりました理事会の方で、こちらの会計に関しては一旦承認されたということなんですけれども、もしも皆様疑義等ございましたら、自由にご意見いただけたらと思います。

00:06:41 Kiyokawa

お尋ねになりたい点とかありますでしょうか？承認させていただいて宜しいでしょうか？

00:06:55 Kiyokawa

あっ、はいあのえっと小川さんでしょうか？お発言いただければと思います。あ、大丈夫ですか？あ、サムアップだけですか？

00:07:05 Kiyokawa

はい。

00:07:07 Kiyokawa

大丈夫ですかね？

00:07:09 Kiyokawa

お手を挙げていらっしゃるんですけど、発言されても大丈夫ですけども。

00:07:19 Speaker 3

すみません、あの小川ですけれども。

00:07:22

はい。

00:07:23 Speaker 3

えっと、いやの何か承認しましたということを伝える手段って、どういうふうに伝えるということ？

00:07:27 安原

はい、ありがとうございます。すみません、あのう。

00:07:31 Speaker 3

まあ一応手を挙げたということでしたすみません。

00:07:34 Kiyokawa

はい、はい、ありがとうございます。ええとこの場で特にちょっと承認しにくいしづらいという方はおられますでしょうか？ええと、もしなければこの場では全員賛成ということでカウントさせていただいて、後の項目もふくめてすべてですけれども、最終的な承認審議の確定は、ウェブの2週間の審議期間の賛成・反対の票をカウントした上でさせていただきたいと思えます。

00:08:04 Kiyokawa

それではこの場では特にご意見なしということで進めさせていただきます。ありがとうございました。

00:08:10 Kiyokawa

その次ですけれども決算と会計監査ですね。会計監査に関しましては、きちんとできたと言う報告を受けております。会計監査に関わっていただきました。先生方委員の方々から何かこの場でご意見があればお願いします。

00:08:38 Kiyokawa

大丈夫ですかね？はい、ありがとうございます。次の活動計画なんですけれども、皆さん関心が高いところで意見交換と絡むかと思えますので、審議事項の最後に回させていただきます。

00:08:55 Kiyokawa

役員の再任について先にさせていただきます。役員に関しましては、今回、同窓会を活発に行きたいということで、我々で頑張ればいいんですが、マンパワーの不足を常に感じておりました、6月の臨時総会にて役員の増員を図らせていただきまして、役員の方々、それからオンラインで投票いただいた34名の方の意見を踏まえまして賛成いただきましたので理事の増員というのをさせていただきました。こちらの方ですね。もう少しだけ下のほうに行ってくださいでも大丈夫ですか？

00:09:40 Kiyokawa

新規に入っていた方が、新井先生と安原先生とそれから監査として、和田先生ということになっております。この総会で何を諮らないといけないかと言いますと、この11月をもって一旦任期が切れると言う方に関しまして続けるお願いをさせて頂いて承認をしたいということなんです、該当していらっしゃるのが岡村先生ということで、岡村先生からぜひここで辞め

たいとなると紛糾するんですけども、先生が大丈夫と言うことであれば再任させて頂くと言う事について現場の方々から承認を頂ければと思うんですが。

00:10:33 Kiyokawa

再任ということでよろしいでしょうか？

00:10:45 Kiyokawa

大丈夫でしょうか？

00:10:48 Kiyokawa

はい。岡村先生。何か一言ありますでしょうか？

00:10:57 岡村

岡村です。バイオの平成10年度入学ですけど現在も教員としてバイオで働いていますので、バイオの卒業生の皆さんとか在学生の皆さん、教員の皆さんとの橋渡し役になれたらなと思ってます。ええと国際関係のことを仰せつかっていますので、これまで仕事で東南アジアにしばらくいたっていう経験も活かしながら、何か貢献できたらいいと思っています。よろしくお願ひします。

00:11:38 Kiyokawa

ありがとうございます。

00:11:40 Kiyokawa

そうしましたら、この場では特に反対ご意見なかったということで、この場では岡村先生は再任を認めていただいたということで。引き続きオンラインの方々からのご意見を募るということをしていただきます。ありがとうございます。

00:12:03 Kiyokawa

役員の再任まで終わりました次報告どうぞ。

00:12:07 Kobayashi

ちょっといいですか？すみません。吉本先生、あの確かに途中で前任者と残ったんですけど、なんか全然紹介されてないので、あの一応途中で変わったということでご紹介した方がいいと思うんですけど。

00:12:26 吉本

お挨拶させて頂ければよろしいでしょうか？確か前任の神原先生のご都合等ありまして同じく情報領域で教員をやっております吉本潤一郎が代わりに理事に入らせていただきました。私はしばらく同窓会から離れてた時期があったんですが、まあ NAIST の教員になった時ぐらいですかね。5年ぐらい前から、あのまあ、総会だけちょっと顔を出したりだとか、あと校内のマラソン大会で同窓会にも商品を出して頂いて、支援していただいているところで、まあちょこちょこ関わりだして飛岡先生に、お声掛け頂き理事になりました。ウェブサイトを中心に手伝いさせていただきますので、今後ともどうぞ皆様宜しくお願い致します。

00:13:20 Kiyokawa

ありがとうございます。新任の先生方、全員行きましようか？

00:13:46 安原

皆さんこんにちは安原と言います。今年から同窓会の理事に入れていただきまして、私、物質なんですけども、物質の方でも教員やっておりますので、まあできるだけ現役の学生さんと修了生、あの今日来ていただいている杉本さんは、実はずちの研究室の修了生でして非常に嬉しいんですけども、個人情報をお明かして良いかどうかかわからないですが、また今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

00:14:20 Kiyokawa

ありがとうございます。ええと、本来であれば、あのオンラインで多くの方々に顔見せする総会でもこれ初めてですので、全員があ役員にご紹介すべきだと思うんですが、ちょっと審議事項とか意見交換の方がですね。おそらく時間が足りないので焦ってしまっていて、できるだけ後ろに時間を確保したいということで自己紹介を飛ばしてしまいました。あの申し訳ございません。時間が余れば意見交換会のところで、それぞれ自己紹介を軽くして頂きながら、一言ぐらい頂くという話でいかがでしょうか？はい。それでは役員に関しましては、この場では特に異議がないということで進めさせて頂きます。ありがとうございます。審議事項の活動計画というところは改めまして、この意見交換とセットで考えさせていただきたいと思ひますので。

00:15:13 Kiyokawa

その時の報告事項の活動報告に関しまして、先にさせて頂ければと思います。

00:15:53 Kiyokawa

まず1番としまして運営体制ですね。これまでなんとなく人が集まっているということで、役割がはっきりしてなかったんですけども、こちらに示しておりますように一応役職というのをつけさせていただいて役職というか、ロールをはっきりさせていただきました。今後これに従って、より活発に企画運営できていければと思っております。それからこの1番の下のポチですねえと事務補佐員の雇用を開始しましたと書いてますけれども、これ、長らく懸案だったんですが、どういうスタイルで事務の方を雇用させていただくかということも含めてなかなか懸案だったんですが、今回 naist の方で1人、新たに雇用されるということにあたりまして同窓会の方で人件費を負担させていただいて、その代わりに、同窓会の方の事務を負担いただくということで進めさせることができました。これがいつまで続くか分からないんですが、今回に関してはこれで進められるということでここに書いていただいております。また後ほど紹介します。それからですね。2番のパルサインについてということですけども、こちらの方はあの10月10日現在になってますけれども、ええ841名の方に登録いただいているということでまあ、少しずつ人が増えて登録いただいているということです。

00:17:27 Kiyokawa

トータル2252名でえっと昨年841名増えたということですね。すいません、ありがとうございます。最終的にはこれを1万までもっていきたいということです。

00:17:41 Kiyokawa

はい、それから3番ですね。同窓会入会案内の配布ということで、毎年やってることですけども、入学される方、入学前の段階から呼びかけの封筒を同封させて頂いてできるだけ入ってくださいということで、配布させていただいております。

00:18:03 Kiyokawa

新入生オリエンテーション等での資料は、後ろの方をつけておりますので、ご覧ください。

00:18:12 Kiyokawa

それから報告事項4番ですけども、ええと新入生の同窓会会費の納付状況ということなんですが、えっと令和3年度新入生春入学の会費の納付率は10月10日現在で約4割ということになっております。昨年は実は1/3ぐらいでしたので、少し増えているということです。

00:18:34 Kiyokawa

こちらの方は仕組みを強制は当然できないんですが、勧誘させて頂いて前提のあるしっかりした活動をして行きたいと思っています。また、推移に関しては、まとも次第随時更新してお知らせして行きます。

00:18:53 Kiyokawa

はい、それから5番ですね。同窓会集会の報告ということで、去年1昨年でしょうか？ええとこの前ですからね。おとなしいですね。2018年になってすぐでしたかね？同窓会の集会に対してここに下の方に応募様式と書いている形でお申し込みいただければ、1人当たりの参加費のうちの1000円、合計10万円までをサポートします。という、かなり大盤振る舞いの制度を作らせていただいて、いくつか実際にお申し込みいただいてサポートさせていただいたんですが、この1年に関してはコロナですので、物理的に集まる開催なかったということで支援はありません。

00:19:38 Kiyokawa

ただ、オンラインの先ほどインドネシアの方ですね。インドネシアの同窓会の方はこちらの毎年活発にやられているんですが、オンラインにされたことに関しまして後ほど紹介しようと思うんですが、別途こう言った活発な活動をしている国別の支部には助成をしようということも先ほどの理事会で審議されたところです。

00:20:06 Kiyokawa

同窓会集会の報告に関しては、また、コロナがそろそろ先が見えてきてますので、申し込みがあり次第、サポートさせて頂きたいと思います。

00:20:18 Kiyokawa

6番キャリア支援係との連携ということで、同窓会がどれぐらい大学のイベントと密に連携し、やっていくのかっていう、なかなか難しいところだと思うんですが、個人的には同窓会のメリットになる限りはNAISTの各種イベントに協力してもいいのかなと。もちろんNAIST側からすると同窓会で協力することで、NAISTがよりよくなるのであれば協力すべきだという考えがきっとあると思います。ウィンウィンの関係にある限りはやって行きたいと。具体的には同窓生の方々をお呼びして、そういった方々がどういったキャリアを築いて、どういった研究活動されているのかっていうのは講演会がありまして、そちらの方に企業の方が出向いて挨拶としております。ちょっとこちらがですね。今のところ、就職のなんて言うんですか？あう。

00:21:16 Kiyokawa

就職するにはこういうテクニックが良いよみたいなテクニック紹介みたいになっているところが若干懸念される場所はあるんですが、まあ需要があるんでしょうということなんですが、こういうことでサポートさせていただいています。

00:21:29 Kiyokawa

それから7番ですね。こちらの小林副会長のほうからの提案で、既にこの6月から実施しているところですが、学位記ホルダーを寄贈するようにしました。修了すると青いバインダーがあるんですね。修了証書というのがもらえるんですけども、そのバインダーの後ろにひっくり返すと寄贈奈良先端大同窓会と言うフォルダーをですね。寄贈する形にしました。皆さん、修了された方は同窓会っての多少は意識して大事に持っていて頂けるのかなと思っております。

00:22:29 Kiyokawa

8番ですね。ズームライセンスを導入しました。こちらの方が各メンバーの方が実際に利用するにあたってこういう手続きをすれば使えますよと。最大500人まで同時接続可能なライセンスを導入しました。随時使って参りたいと思います。本日のこのズームの会議もそのライセンスで実施しているところです。

00:22:56 Kiyokawa

はい、次がですね。9番各種イベントの検討ということで、例えば新入生向けのウェルカムパーティーを実施したいということで、やりたいやりたい詐欺のままやらなかったんですけども検討して行きたいと考えています。この一年間はこういう動きでしたというのが報告になります。報告なので審議ではないんですが、ご質問頂ければと思います。

00:23:30 Kiyokawa

来年度、こういう活動を考えていますという事と、それを踏まえて、皆様方から自由にご意見をいただければと思います。それからウェブで色々ご意見いただいているので、それも当然ここで紹介して行かないといけないと思いますので、拾い上げる時間が有る限り拾いあげたいと思います。まず活動計画なんですけど、この審議事項の活動結果・予算案ですけども、つい先ほど理事会で審議がされたところなんですけど、予算案に絡むところを先に説明します。先ほどチラッと申し上げた。活発な海外支部に対して活動費をサポートしようじゃないかと言うのが、これも小林副会長のからいい提案いただきまして、具体的には3年以上しっかり活動していて、ウェブサイトを持っていて、国別のしっかりした組織であると言う事が認められたら、ミニマムには1万円ですね。具体的にどれぐらいの参加者を募ってイベントとしているかというのに合わせて最大5万円までという形で下の別表のような形でサポートしようということで、理事会の方ではいいんじゃないかということでまとまったところですけども、これも改めて

ここにいらっしゃる方々からご意見をお受けしますが、これを踏まえた形で上の予算案を作っております。

00:25:32 Kiyokawa

まず収入に関しては、例年通り 2 万円かける 200 名ぐらいの収入が見込めるだろうということで書いているんですが、あのここのところですね。えっと、来年の収入はこうなるだろうってやってしまうと危ないので、えっと絶対に赤字にならない仕組みにしようとしてまして、この収入の部のカッコ書きですね。二年度の会費収入実績をベースにさせていただいています。なので、来年の収入と来年の支出が書かれた票にはなってないです。ちょっと分かりにくいんですが、昨年度、令和 2 年度の実際の収入がここに書かれていて、それを絶対に上回らない形だけ支出しようということにしています。で、こういうサイクルを回せば、少なくとも食いつぶすことはないだろうという考え方です。

00:26:26 Kiyokawa

それを踏まえて、支出の部なんですけれども、パルサインですね。会員登録サイトの利用料がこれだけかかってきております。で、事務雇用費なんですけど、先ほど申し上げた事務職員の方に来て頂けて NAIST の方で雇用されているんですが、その 1 部の人件費を寄付という形で負担しようということなんですけど、どういう考え方かという、週 5 日のうちの 2 日ぐらいということで、時給 2000 円。高いかもしれない。1300 円で計算したら何時間になるか分からないんですが合計 83 万円ぐらいということで計上させていただいていますので、この考え方なんですけど 83 万円はどれだけ活動が鈍ったとしても、全然仕事が発生しなかったとしても、これだけは必ず払いますよと言うものではないと考えています。

00:27:24 Kiyokawa

予算に計上させていただいているのは、活発な活動があつて実際の同窓会に資する作業量が発生して、それを実際に事務員の方にさせていただいた場合に、最大限これぐらいは払うと言うことに、承認をいただきたいと考えている予算です。正直、申しまして今年に関しては今年の 5 月から来ていただいたんですが、ええ半年のこの状況を踏まえますと年間、小林先生、10 万円ぐらいでしたか？はい、20 万円ぐらい。今の活動ペースだと、事務職員の雇用には 20 万円ぐらいが妥当だろうということになっているんですが、それは誰が悪いわけでもなく、役員が悪くてそれだけの作業量を発生させられてないということなんですけど、ブーメランになるので、我々がかえって忙しくなると言わなかったんですが、ちゃんといろんな方に最近どうですか？近況報告してくださいみたいなですね、あの意見をまとめて写真を送ってもらって会報ですね。ちゃんときちんと整備するとかそういった news letter、会報みたいなのをきちんと整備しようとすると、ものすごい作業量が突然発生すると思うんですが、やりたくてもできなかったんですね。で、そういうものをきちんとやった場合にどれぐらい作業が発生するかわからないんですが、そういうことをある程度、man power っていうのをしっかり裏付けがあった上で計画がで

きる体制にはじめてなりましたので、来年度に関してはこれぐらい上限に考えて、いろんな新しい新企画をさせて頂ければと言うことで、このお金でこの予算で認めていただければと思います。それに合わせてやることあるんだったら、マンパワーがあるんだったら、こんなサービスしてみたらどうですか？って言うのも是非募りたいと思います。これが事務雇用費の考え方です。次の学位記ケースですが、先ほど小林先生のほうから提案がありました。学歴ホルダーですね。こちらがこれだけの額がしております。あと同窓会主催のイベントの飲食費。来年ですね。これがちょうど一年後ですけども、実際にここで物を食べれるようになるかどうか分かりませんが、それ以前はこれ位かかっていたということで計上しています。で、それからその次のイベント講師招聘費等に関しては、同窓会が主催して活躍している ob の方に応援して頂いて、学年の学生だけじゃなくて、すべてのメンバーの方に有益な、入って来ていただけるようなイベントを企画した場合と言うことで、これぐらいの数を考えてます。それから同窓会の開催支援費ですね。こちらの方は、先ほどのひとり上限 2000 円。全体で上限 10 万円というのがどれくらいあるかということなんですが、実績を踏まえて上限これぐらいだろうと。これがたくさん応募があって、まあ悲鳴が上がれば帰って嬉しいと言うことを考えています。

次ですね。海外支部活動支援費。該当するのは、今のところはインドネシアだけということで 5 万円というのは計上させていただいています。

00:30:45 Kiyokawa

はい、小林先生、上限 20 万円というところの件ですか？発言いただいても大丈夫です。

00:30:52 Kobayashi

あのひとり 2000 円で確か上限 20 万だったと思うんですが違いましたっけ？

00:30:57 Kiyokawa

1 人 2000 円で 50 人で合計 10 万円。1 イベントあたり 10 万円が上限ではなかったでしょうか？

00:31:07 Kobayashi

すみません。

00:31:08 Kiyokawa

はい、ありがとうございます。

00:31:10 Kiyokawa

ええ私が間違ったかもしれないので、どんどん言ってくださいね。はい、その次が新入生歓迎会開催ということで、こちらもズームであればお金いららないんですが、一旦物理でやろうとコロナが発生した年、昨年ですね。物理でやろうとした時にこれぐらいかけたらいいんじゃないかっていう議論がありまして、来年を続いたら物理的にやりたいなと言うので、計上させていただいています。

その次のズームのライセンスが 165,000 円。若干高いんですが、500 人規模というのはこれ、あの大学で買ってるウェブエクスではまかなえない規模なので。全学の新入生全員集めては 200 人を超えますから、ウェブエクスではまかなえないということで、500 人のライセンスを買っています。

00:31:50 Kiyokawa

それからあとは手数料等ということで、予備費は上の収入に対して若干高めにしておかないとウェブの回収が必要だとか、突然セキュリティがどうかですね。いろいろあるかと思しますので、これぐらいの予備費として積んでいるということで、これが収入支出の予算案になります。これが活動計画なんですけど、これを踏まえてのご挨拶も残り 10 分しかないんですけども、ちょっと自由にどなたでも構いませんのでご意見。

00:32:34 Speaker 8

事務員の方に、例えば毎週 twitter やってもらったらどう？

00:32:41 Kiyokawa

はい、SNS、もっとしっかり頑張るべきだというご意見は別の方でもいただいてまして、ぜひそれはやればいいかなと思います。ウェブだけやってると、そこをわざわざ来ないと見ないので、プッシュ型でできることがあればやって行きたいかな。

00:33:02 Kiyokawa

はい、ありがとうございます。他いかがでしょうか？

00:33:12 吉本

はい、あの理事の吉本です。新規正会員の開拓に関してなんですが、先ほどの方向を聞くと、海外からの方っていうのが特に少ないのかなと思いました。

00:33:28 吉本

1つの理由としては、やっぱり日本人の感覚でも2万円ってそんな安くないのに、まあ、海外、特にあの東南アジア系の方多いと思うんですけども、物価も考えたら相当な額なんじゃないかなってというのが思います。で、何らかの減免措置を考えてもいいのかなと思いました。例えば、海外でそういう同窓会活動に関するボランティアをしたら、やすくするだとか。極端な話もう無料でもその活動をもって正会員とするというような、ルール決めをしても良いのかなと思いました。

00:34:12 Kiyokawa

ありがとうございます。はい、海外の方の2万円のハードルの高さと言うのが、ずっと意識はしてるんですが、じゃあどうすればいいかっていうのはちょっと案がなくてですね。じゃあ半額にすればいいのかとか、わからなかったんですが、いまいただいた案も含めて、ちょっと考えたいと思うんですが、他大事だと思うんですけど、ご意見これに関してありますか？

00:34:37 安原

よろしく。

00:34:39 Speaker 8

あのまあ、留学生の方、学生ときは大変だと思うんですけど、例えば日本でドクター出られて就職されたらご負担頂けるんじゃないかなと思うんですけど、

海外支部ができたときに、負担も増えますし、平等に負担していただいた方が私は良いんじゃないかなと思うんですけど。

00:35:08 吉本

はい、入会のタイミングがどうしても学生入学したタイミングになるんで、卒業されてからだと、もう意識が同窓会の方に行かないんじゃないかなっていう。おっしゃることはもっともだと私も思います。ただやっぱりもう意識が同窓会に居ないところで集金って言われても、なかなかやっぱり難しいかなと思うんで、まあそれだったら、もうはいつたときに、ボランティア活動というかな。それなりの活動をしてもらうことを持って、減免措置っていう方が、まあ、公平性も保ちつつ、ちゃんと人も確保できれば、そこに集まってくる人も増えるのかなと思って。そういう提案させていただきました。

00:35:51 Kiyokawa

ありがとうございます。これに関して、結構活発にするにはどうすべきかって意見。ウェブでもいただいてまして、ここの場で取り上げないと、嘘つきになっちゃうので、取り上げさせて頂きますけれども、1ついただいているのはツイッターだけでなく、Tiktok、インスタグラム、youtube。活発にアピールすべきだとかですね。

それから2万円ちょっと高いので、なんとかしてくれっていうご意見いただいているので、みなさんが納得できる形でどういう減免あるいは同等とみなすことが出来るのか、出来ないのか考えたいと思います。

00:37:03 Kiyokawa

ツイッターとか大事なかなと思うのはツイッターで初めて総会の存在を知ったという方が実際にらっしゃって、今回来ていただいているんですかね。そうしないといけないと改めて思いました。

00:37:19 Kiyokawa

海外の方々の参加費をどう下げるか？負担感をどう考えるか候補をどうするかですね。他いかがでしょうか？

全然違う話なんですけど、ずっと意見いただいて、これを取り上げないわけにいかないんですけど、あのえっと同窓会に対する意見としては回答のしようがないんですけども、あの例の飲酒事故がございましたね。それに関して、どう考えてますか？というご意見を頂いています。

00:38:01 Kiyokawa

我々の方ではあの基本的には学内で呑むようなイベントはするなという自粛が、今でもずっと発動してまして。基本的にもうほぼ禁止に近い形で自粛要請が出ていると言うのが1つ。それから当時ですね酒気帯びでお亡くなりになるような事故があったんですけども、あれに関して3ヶ月の停職と言うのが、1つの区切りで、その次がいきなり懲戒免職で間がなかったというので、非常に緩いようにも見えかねない結果になったんですけども、あれを踏まえまして少なくとも停職期間が上限3ヶ月というのが12ヶ月に延びたというのは確認させて頂きました。

00:39:00 Kiyokawa

なのでそれを踏まえた抑制策が学内には一応働いているということなんですけれども、いずれにしてもこういうことがあると、我々の気分が下がるので、何してくれてんねんということになりますので、このあたりはきちんと大学が対応してくださるようお願いしたいと思います。

00:39:28 Kiyokawa

はい、同窓会としてもそれをお願いして行きます。

00:39:31 Kiyokawa

はい、あとは他にご意見。あと 3、4 分ですけどもいかがでしょうか？

00:39:38 Kobayashi

もうちょっと時間がないですけど、ズームについてはあの修了生が使えるのか使えないのかわかっていますか？それが早く案内してくれってという質問が出たと思うんですけど、それは答えたほうがいいじゃないですか。

00:39:51 Akisada

そうですね。はい、理事の秋定です。こちらの新井先生とも相談しまして、基本的にはポータル的にパルサインを使わせていただいて、そこに申し込み用の入り口は作ろうかと思っております。それは当然、会員の方がアクセスできる場所に作るというのが便利だと思いますので、同窓会のホームページがどちらかにお申し込みの場合は、こちらにアクセスいただいてということをするように整備を進めていこうと思っております。

00:40:18 Kiyokawa

はい、ありがとうございます。

00:40:23 Kiyokawa

いかがですか？

00:40:24 Kiyokawa

ぜひ建設的な。こうしたらもっと良くなるんじゃないかって意見はまだあの 2 週間審議期間設けてますので、そちらの方でもお寄せいただければと思います。

00:40:36 Kiyokawa

先ほどの不祥事に関連してはですね。私が思ったのは、この同窓会の方でも何かあったらやめさせるルールを作った方がいいんじゃないかと思えますね。どなたからも発議ができてええと会長変なこと言ってる？辞めさせるとかで出来るようにした方がいいんじゃないかって今、そ

のやめさせようがないので、それはきちんとした形で提案できてないんですけども、ぜひルール化させていただければと思います。

00:41:09 Kiyokawa

はい、他もほぼあと1分というところなんですけども、全体としましては、ようやく体制が整いつつあって、揃ってきて、いろいろやっていける体制が整ったと思いますので、時間かかって申し訳ないですけども、これからしっかりいろんな企画を考えて皆様の役に立てるように活動していければと思っておりますので、ご意見ええいただければと思います。

00:41:40 Kiyokawa

はいということではぼぼええ、これで終わりなんですがほか？

00:41:46 Kiyokawa

最後にどうしてもという方おられますか？

00:41:57 Kiyokawa

大丈夫ですかね？

00:41:59 Kiyokawa

はいでは、あの本日は総会に参加いただきまして、どうもありがとうございました。引き続きよろしく願いいたします。